



新光商事 株式
会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2025年3月期 中間決算説明資料

- 中間決算の概要
- 当社のビジネス状況
- 中期経営計画と戦略
- 通期の見通し

2024年11月11日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・ 主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・ エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・ 当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ ドル等外国通貨の対円為替相場的大幅な変動

中間決算の概要

2025年3月期 中間決算のポイント

エレクトロニクス業界におきましては、世界的にA I 関連に旺盛な需要がみられるものの、全体的な需要は依然として低調に推移しており、在庫調整が続いています。

このような市況の中、当社グループ（当社及び連結子会社）も、主要分野でいずれも前年同期比を下回る実績となりました。

中間決算の概要

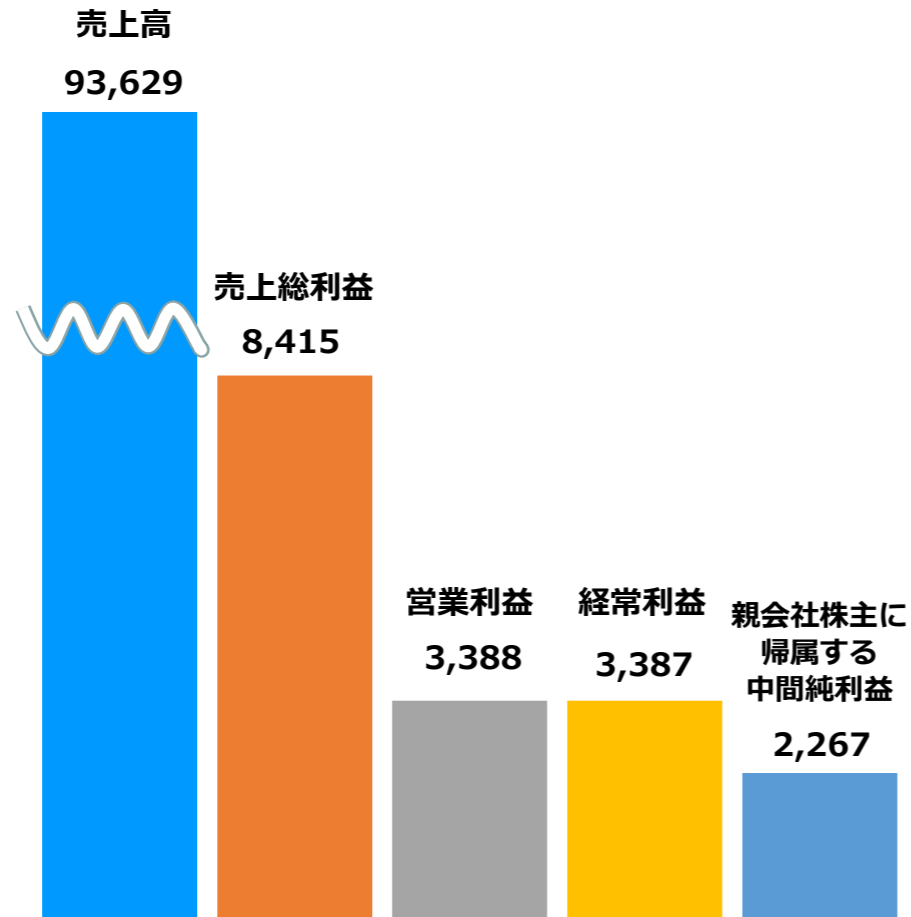
(単位：百万円)

	2024年3月期 中間実績	2025年3月期 中間実績	増減率 (前年同期比)	増減額 (前年同期比)
売上高	93,629	64,883	△30.7%	△28,746
売上総利益	8,415	5,792	△31.2%	△2,623
販売管理費	5,027	4,433	△11.8%	△594
営業利益	3,388	1,358	△59.9%	△2,030
経常利益	3,387	1,169	△65.5%	△2,218
中間純利益	2,267	325	△85.7%	△1,942
1株当たり 中間純利益	68円53銭	9円83銭	—	△58円7銭

中間連結損益計算書

2024年3月期中間実績

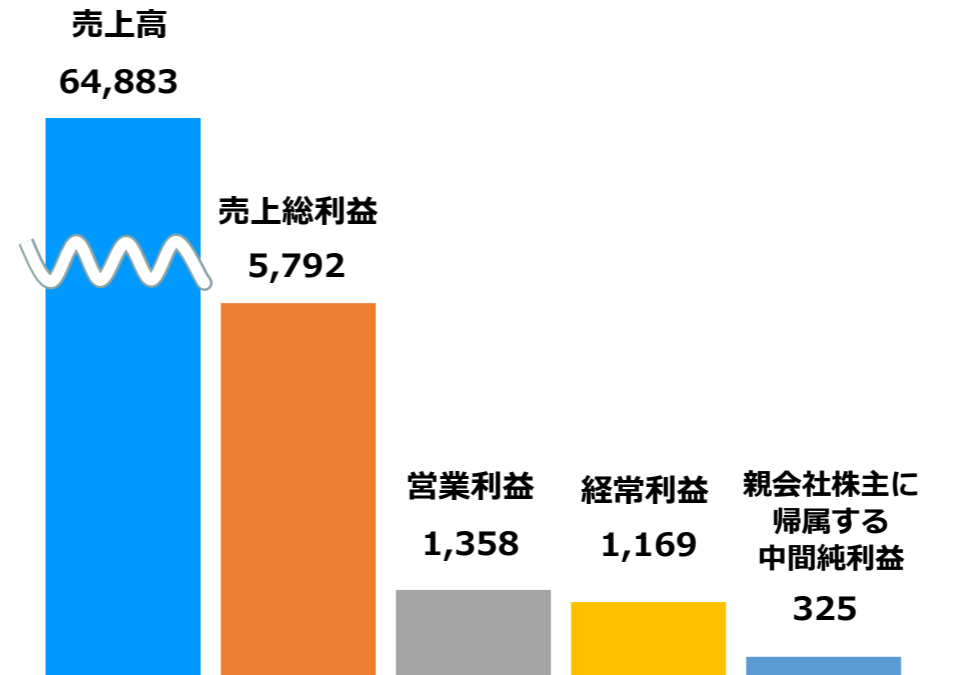
(2023年4月1日～2023年9月30日)



2025年3月期中間実績

(2024年4月1日～2024年9月30日)

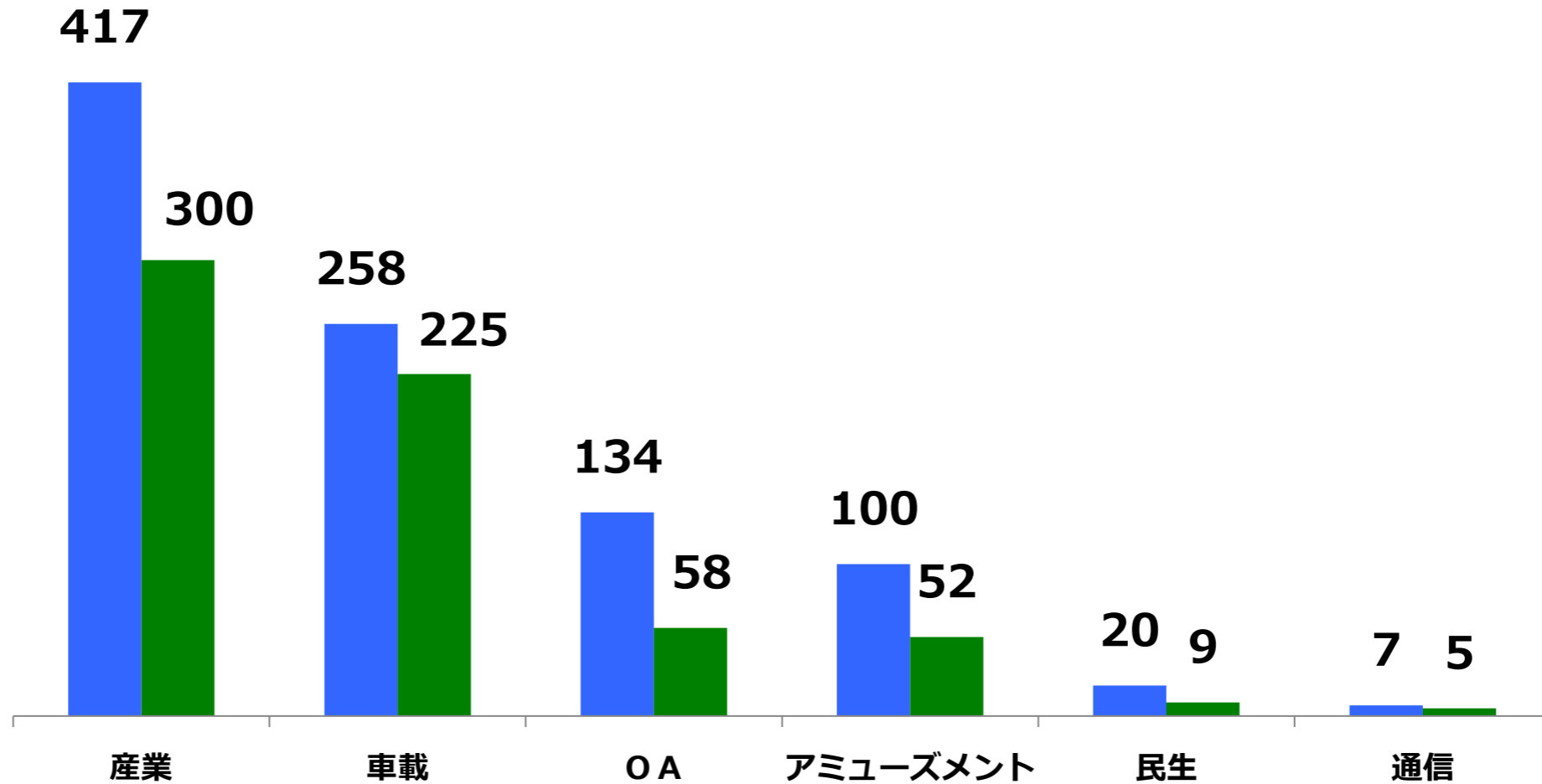
(単位：百万円)



分野別売上構成（金額対比）

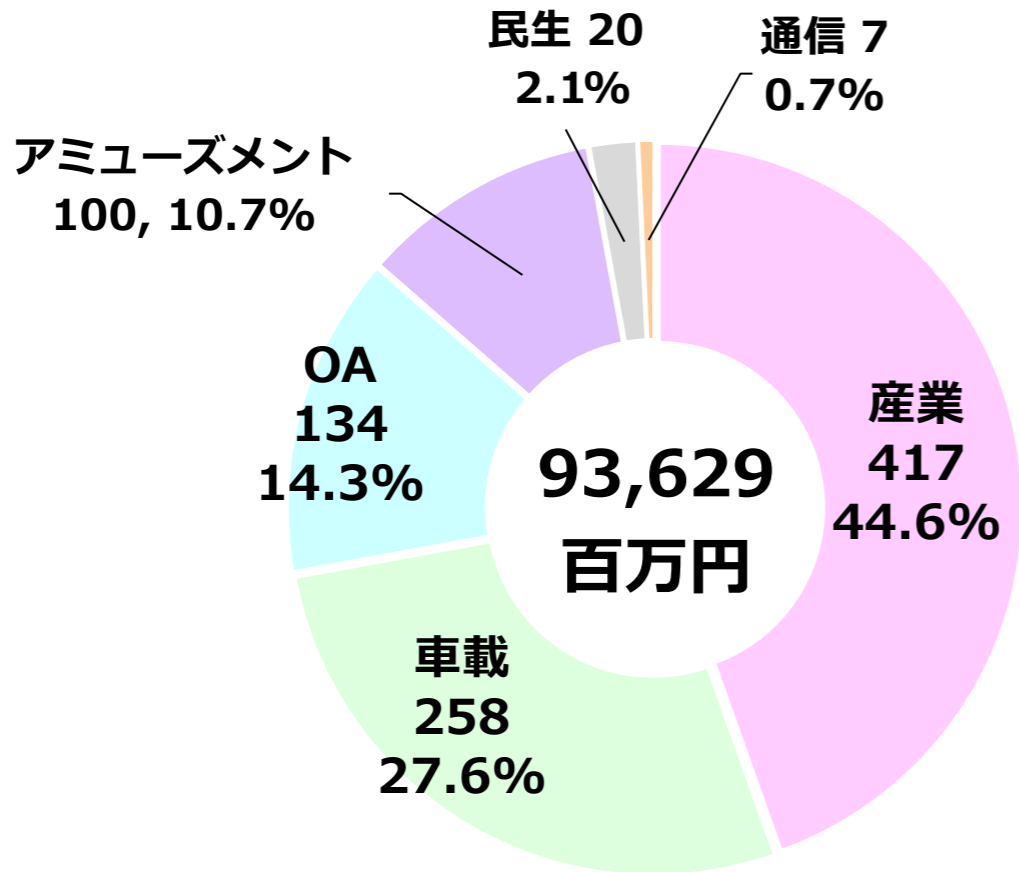
■ 2024年3月期 中間実績 ■ 2025年3月期 中間実績

(単位：億円)

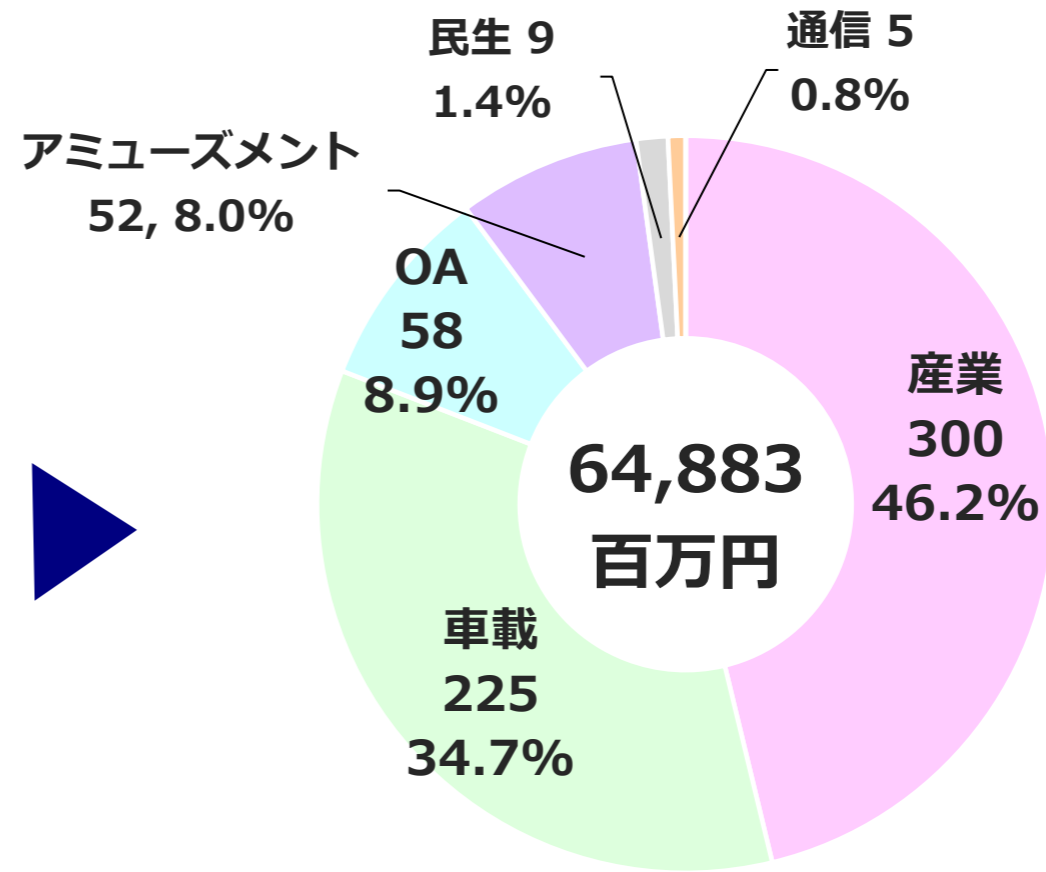


分野別売上構成

【2024年3月期】 中間実績



【2025年3月期】 中間実績

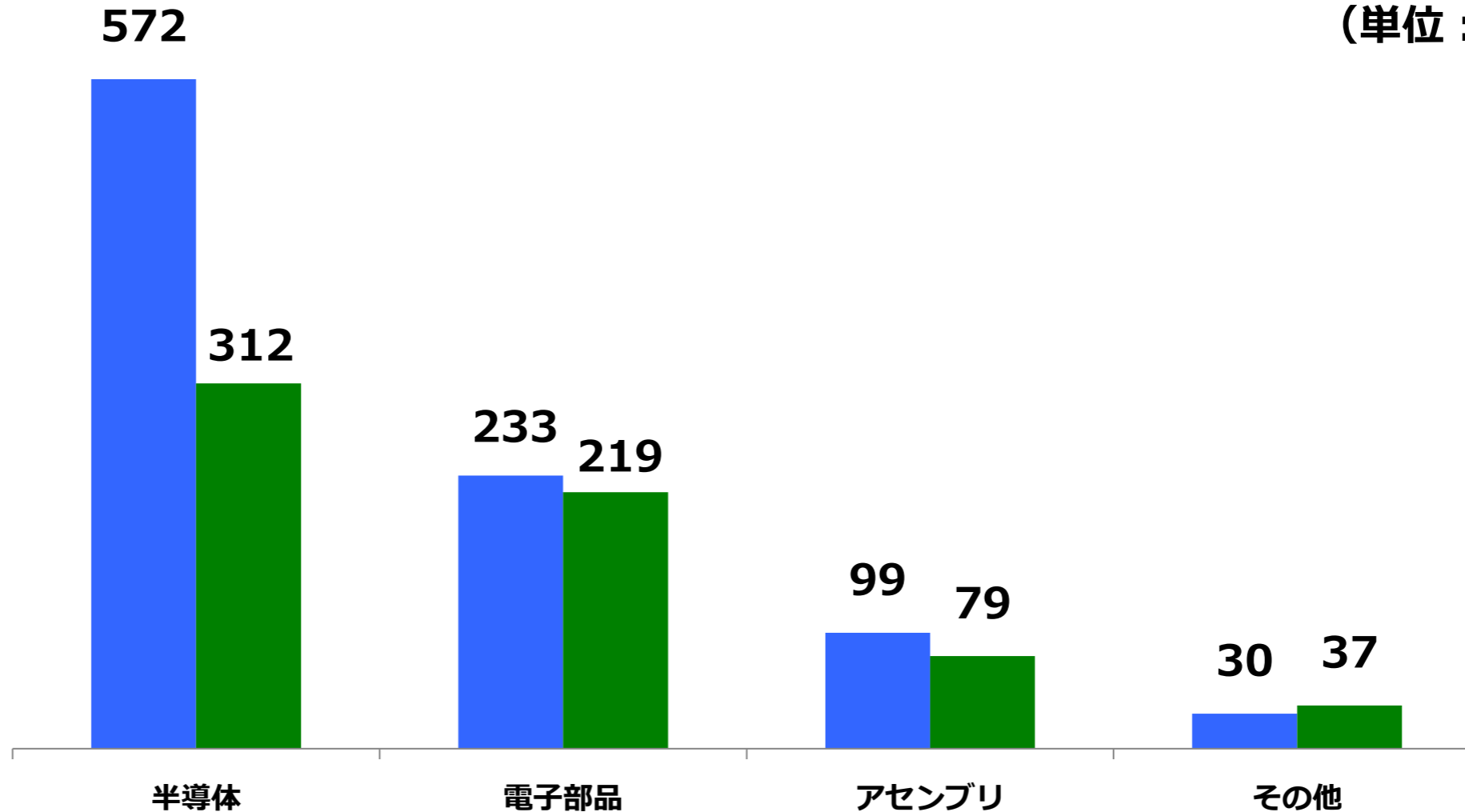


円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

セグメント別売上構成（金額対比）

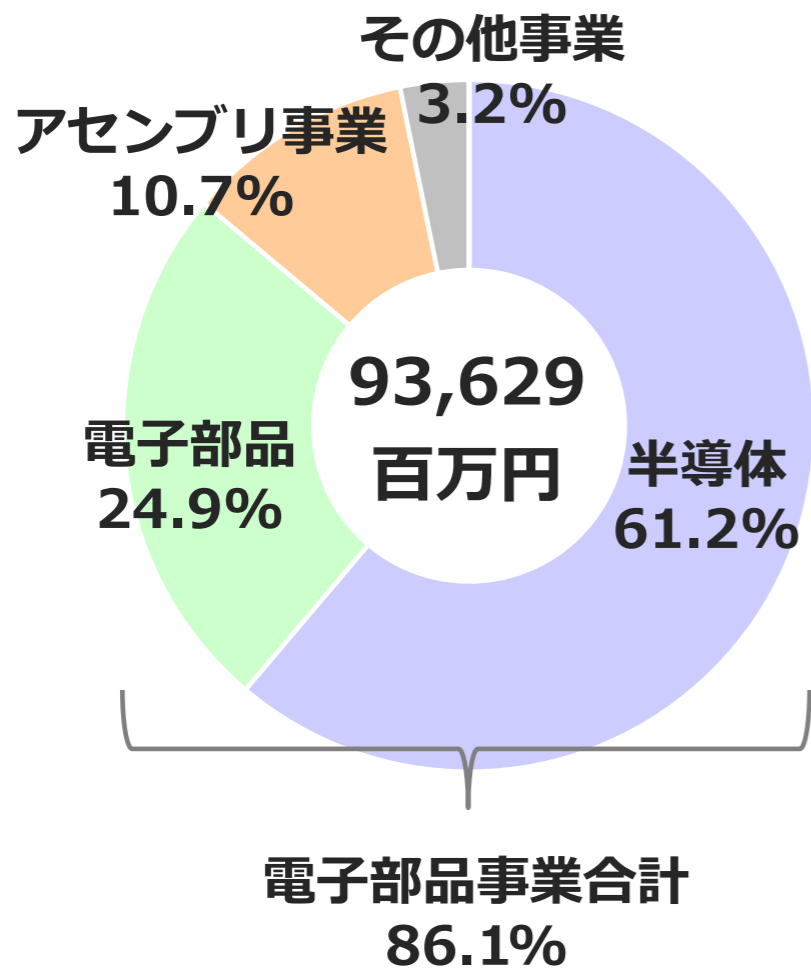
■ 2024年3月期 中間実績 ■ 2025年3月期 中間実績

(単位：億円)

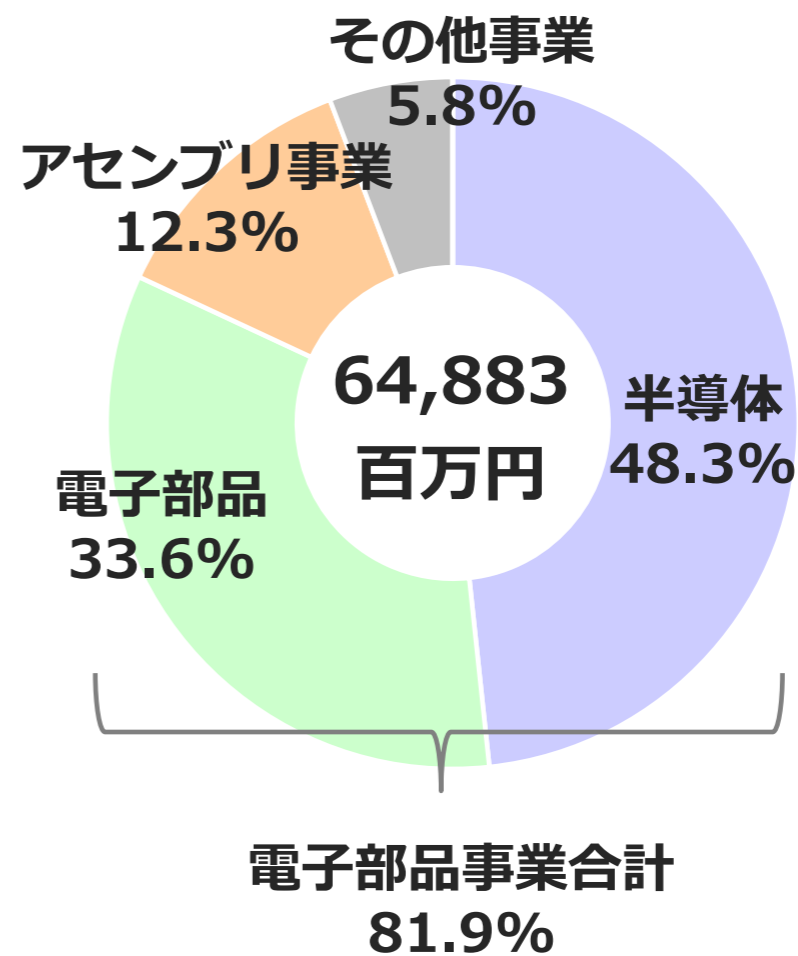


セグメント別売上構成

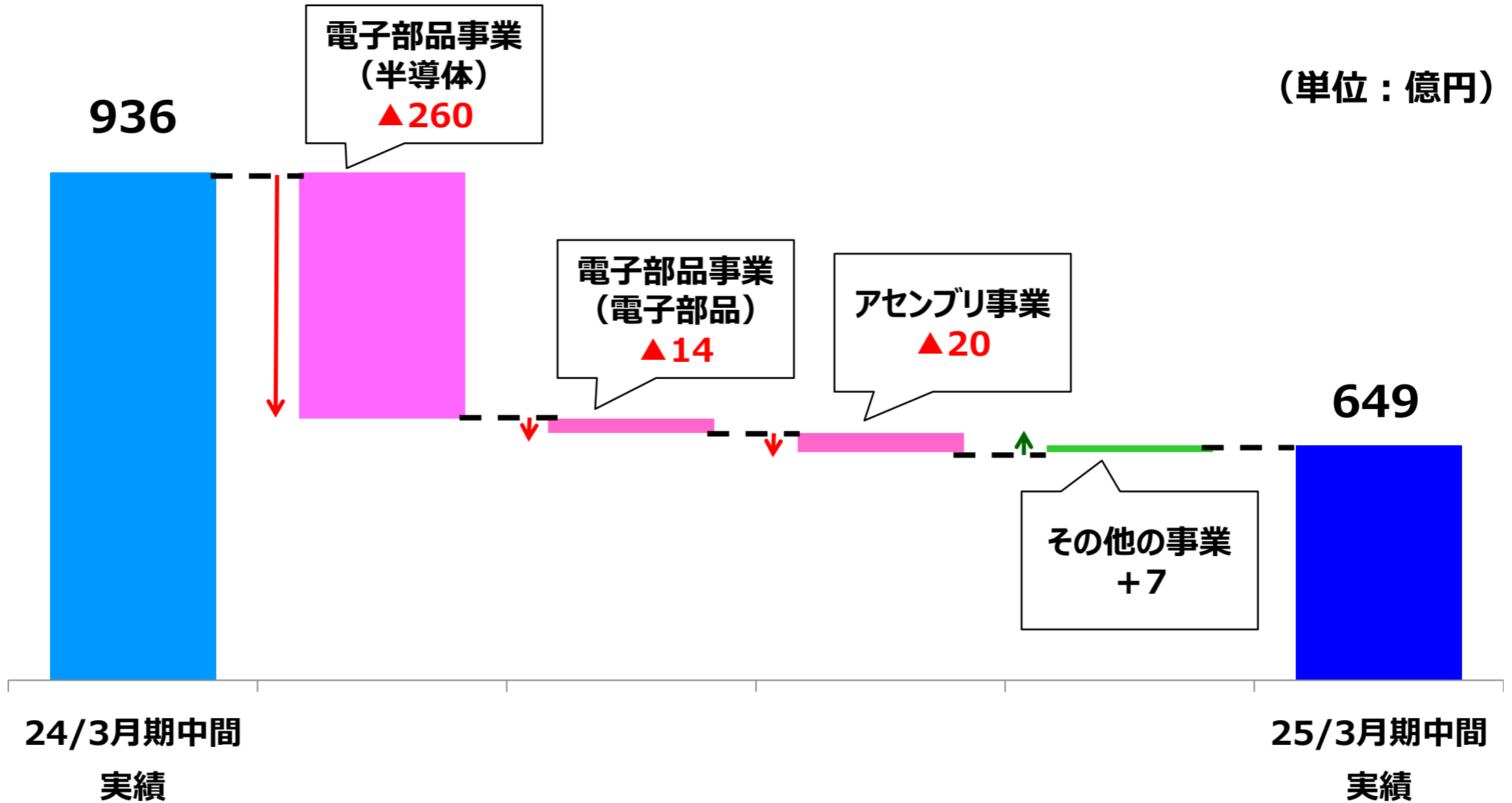
【2024年3月期】 中間実績



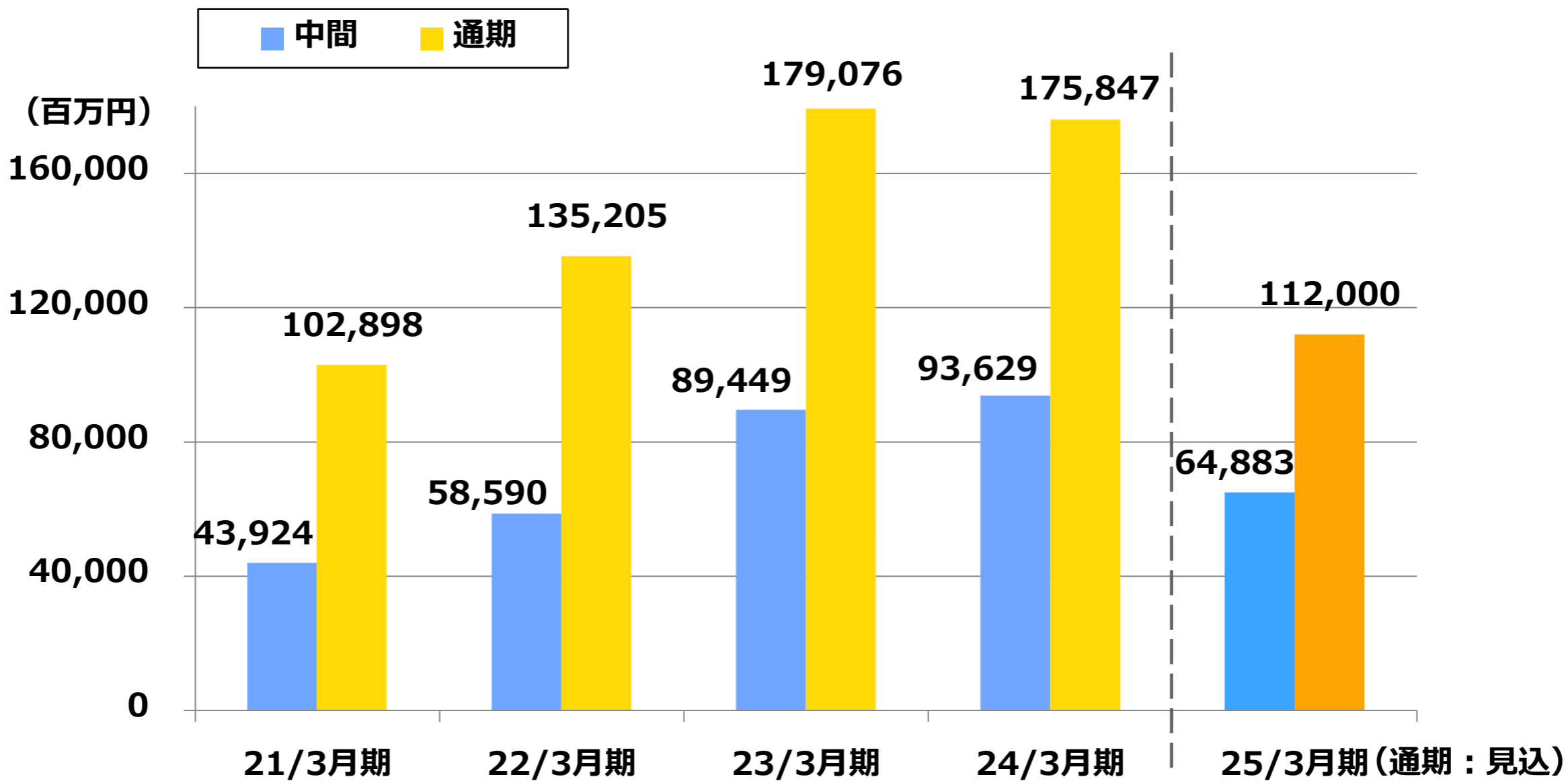
【2025年3月期】 中間実績



前年同期比 セグメント別売上増減

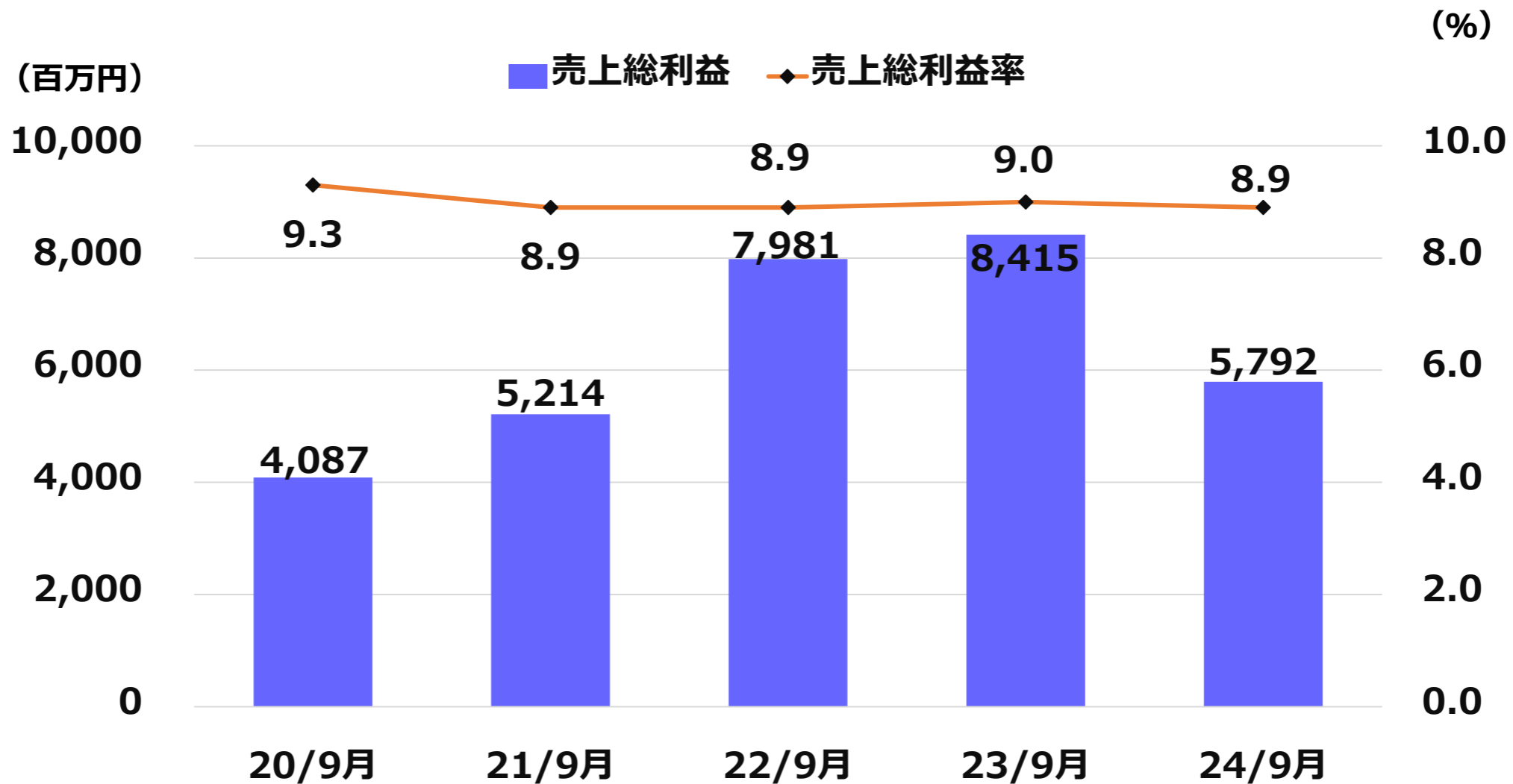


売上推移



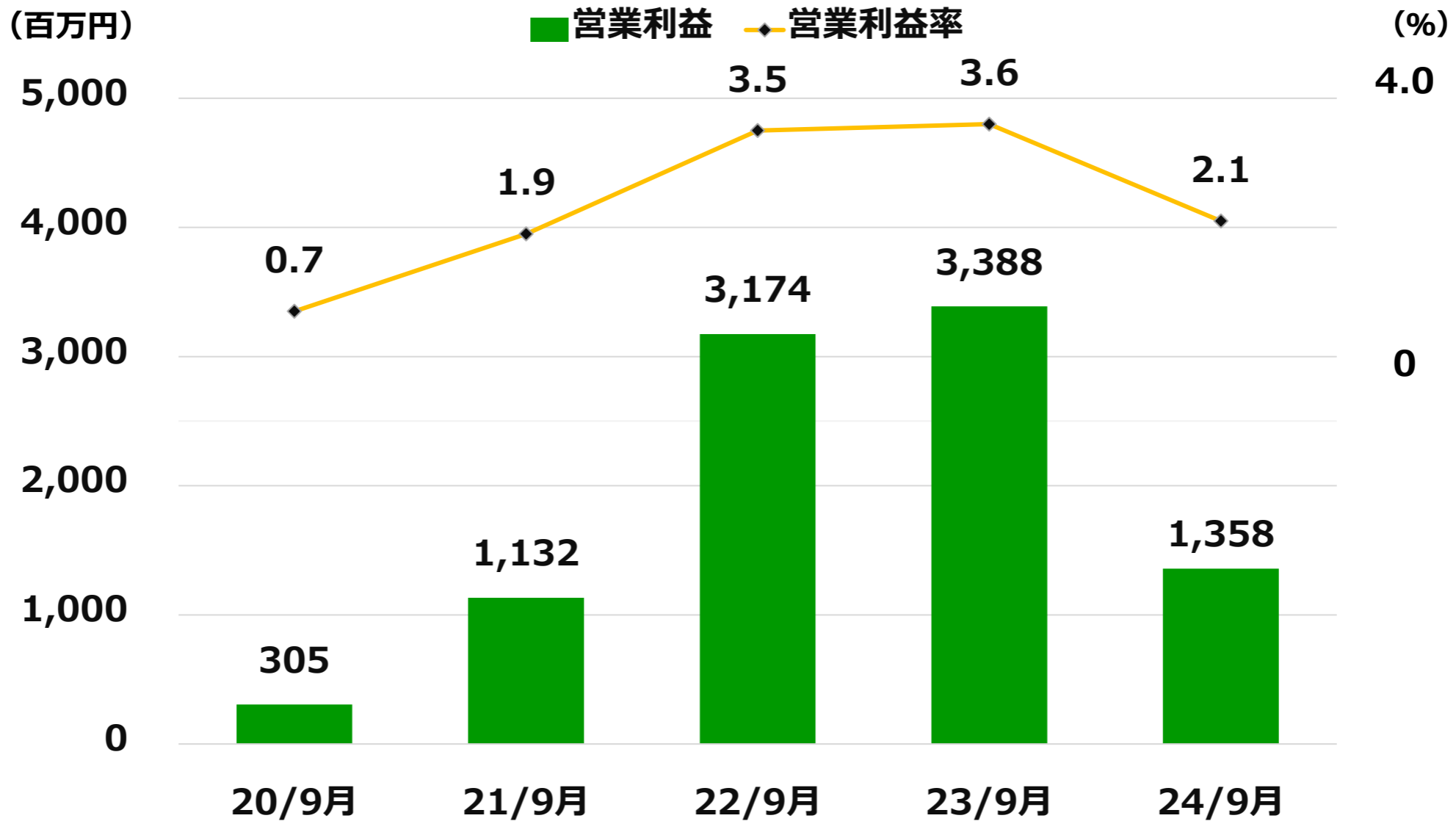
売上総利益/売上総利益率 推移

【中間実績】



営業利益/営業利益率 推移

【中間実績】



要約貸借対照表① 資産の部

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2024年3月	当中間 連結会計期間 2024年9月	前期比
資産合計	99,813	84,811	△15,002
流動資産	92,829	78,069	△14,760
内、現金及び預金	13,389	17,160	3,771
受取手形、売掛金及び契約資産	36,410	27,098	△9,312
商品及び製品	31,683	23,958	△7,725
未収入金	11,128	9,646	△1,482
固定資産	6,983	6,742	△241
有形固定資産	693	699	6
投資有価証券	4,465	4,398	△67

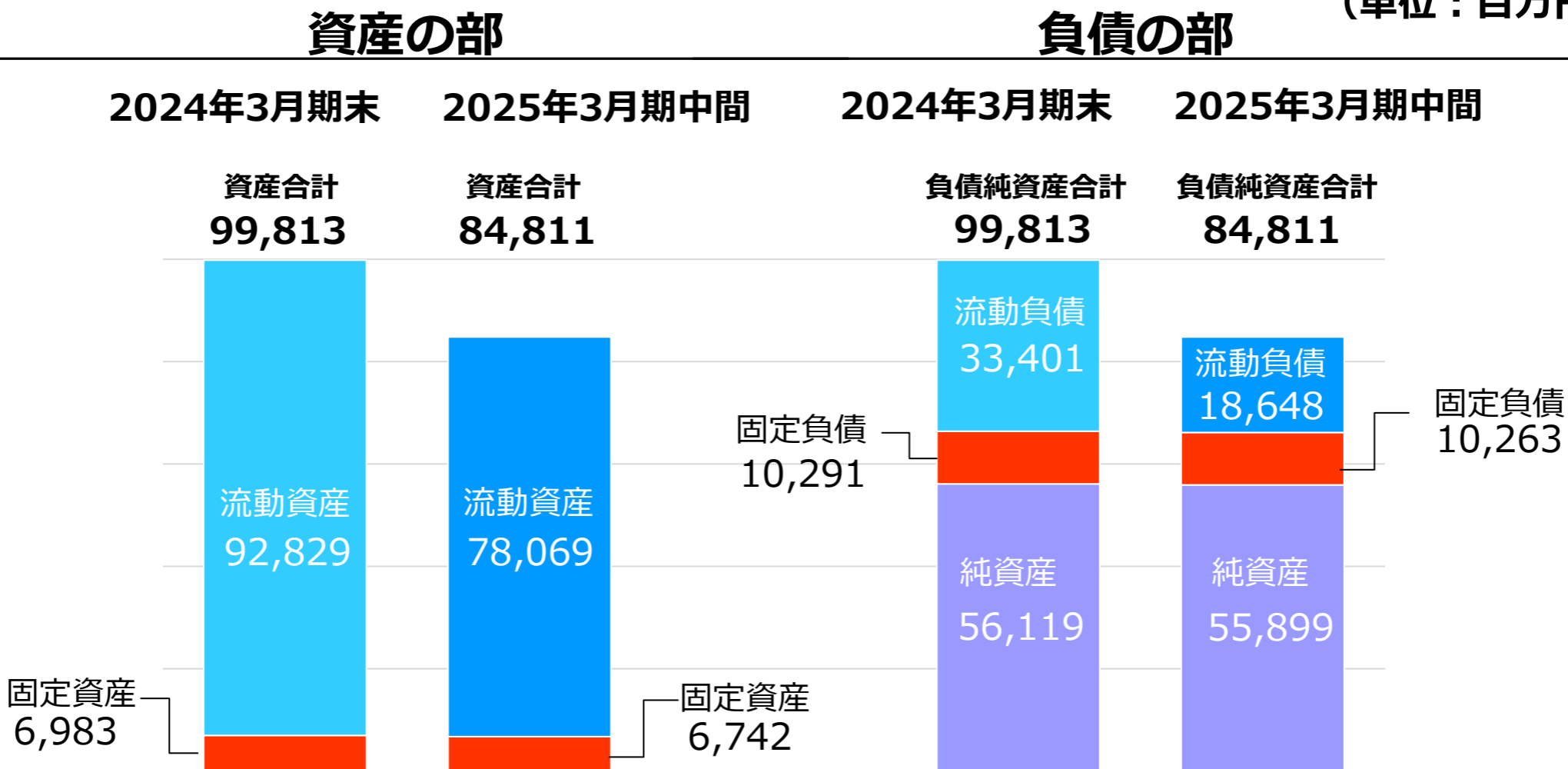
要約貸借対照表② 負債の部

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2024年3月	当中間 連結会計期間 2024年9月	前期比
負債合計	43,693	28,912	△14,781
流動負債	33,401	18,648	△14,753
内、支払手形及び買掛金	16,354	9,477	△6,877
電子記録債務	2,400	2,445	45
短期借入金	8,982	2,195	△6,787
1年内返済予定の長期借入金	700	700	0
未払金	1,359	763	△596
固定負債	10,291	10,263	△28
長期借入金	7,800	7,800	0
純資産合計	56,119	55,899	△220
内、資本金及び資本剰余金	19,100	19,117	17
利益剰余金	34,518	34,098	△420
自己株式	△4,585	△4,595	△10
負債純資産合計	99,813	84,811	△15,002
自己資本比率	55.4%	64.9%	9.5%

中間連結貸借対照表

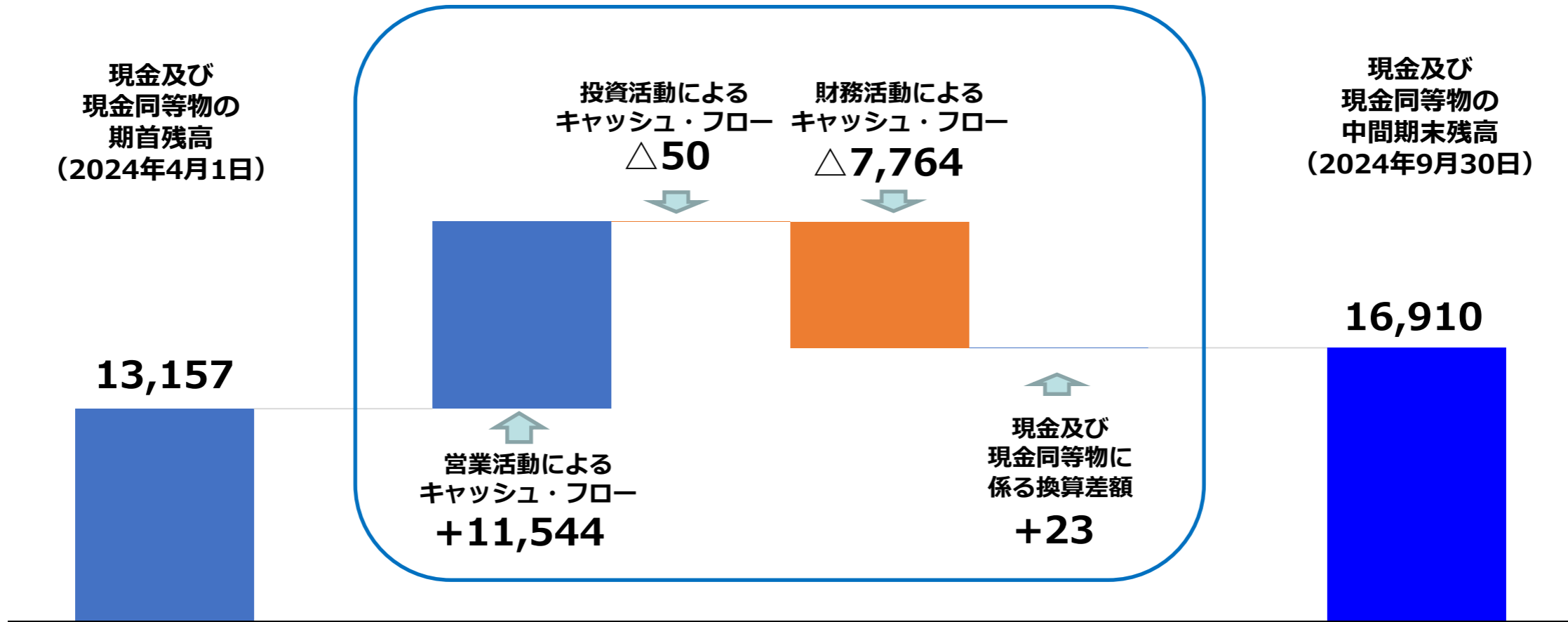
(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

当中間連結会計期間 (2024年4月1日~2024年9月30日)

(単位：百万円)



当社のビジネス状況

当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

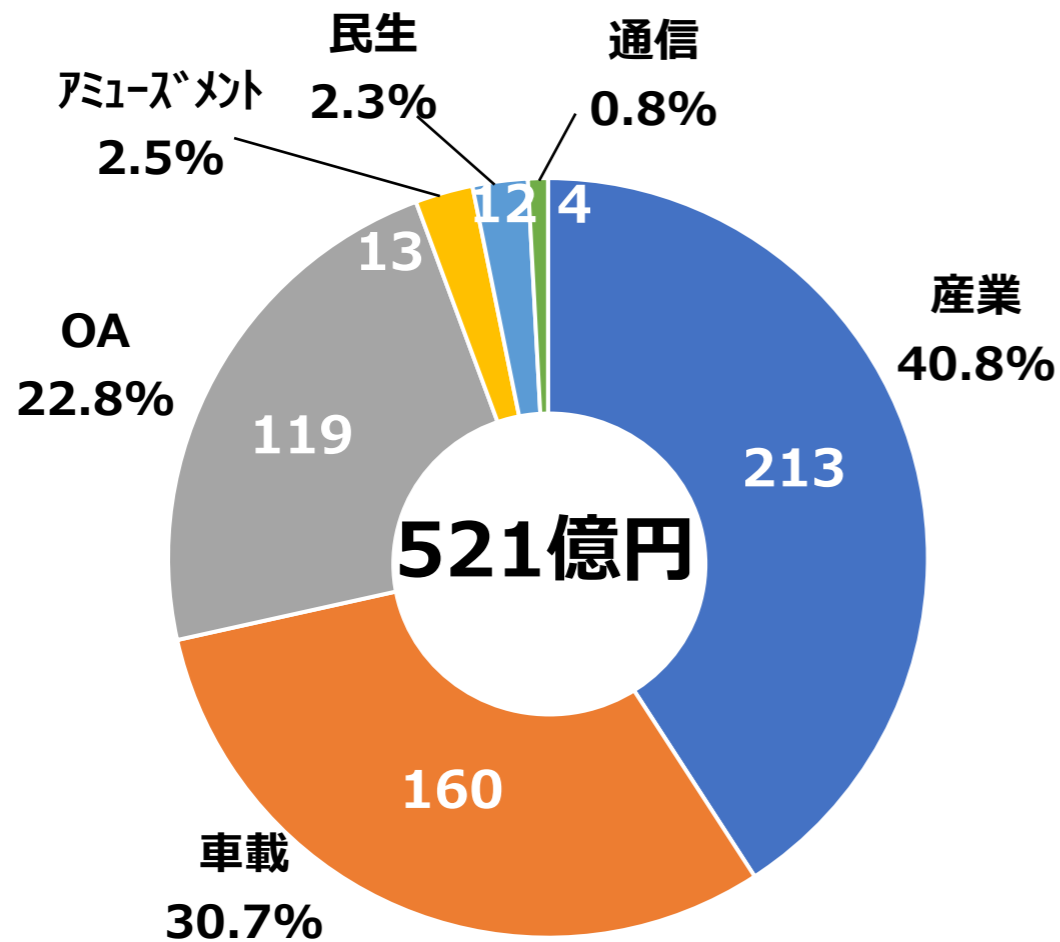
当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

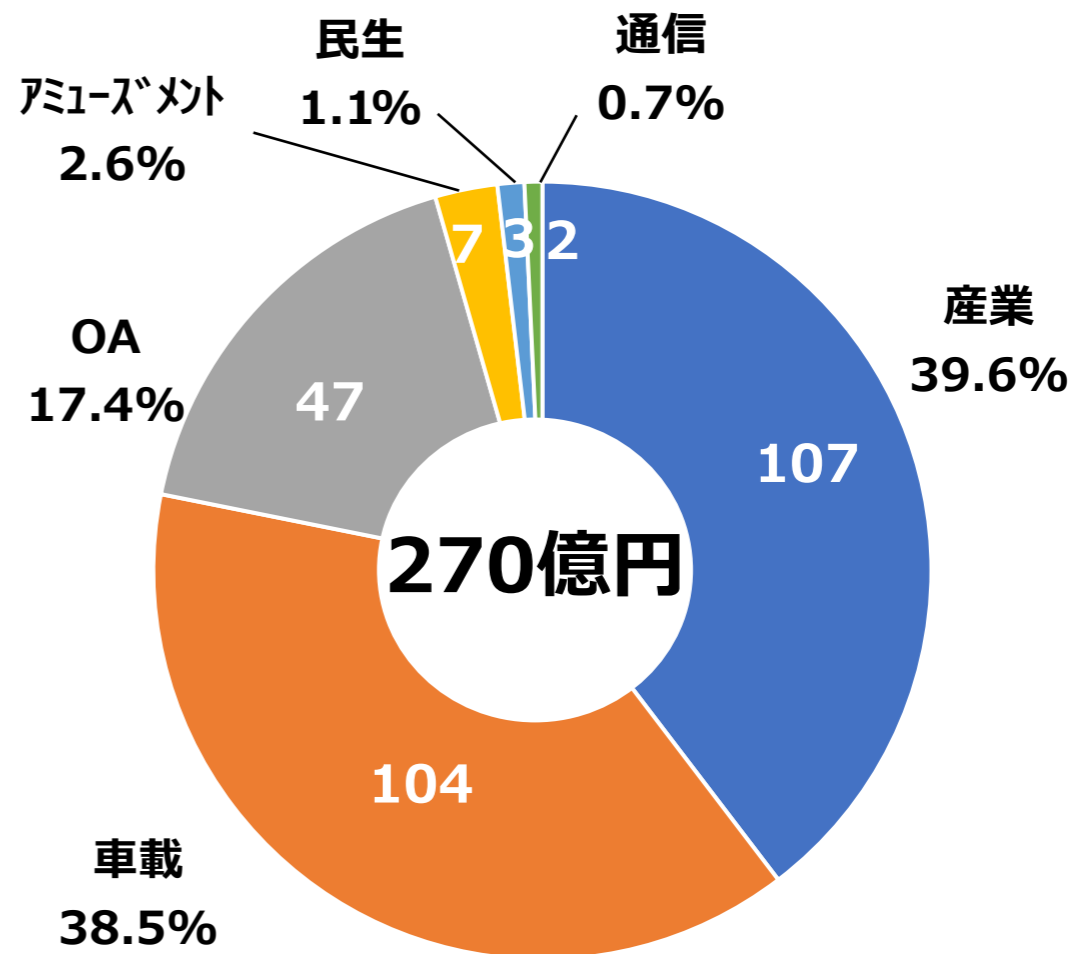
1.ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

【分野別売上 前年度比較】

【2024年3月期中間実績】



【2025年3月期中間実績】



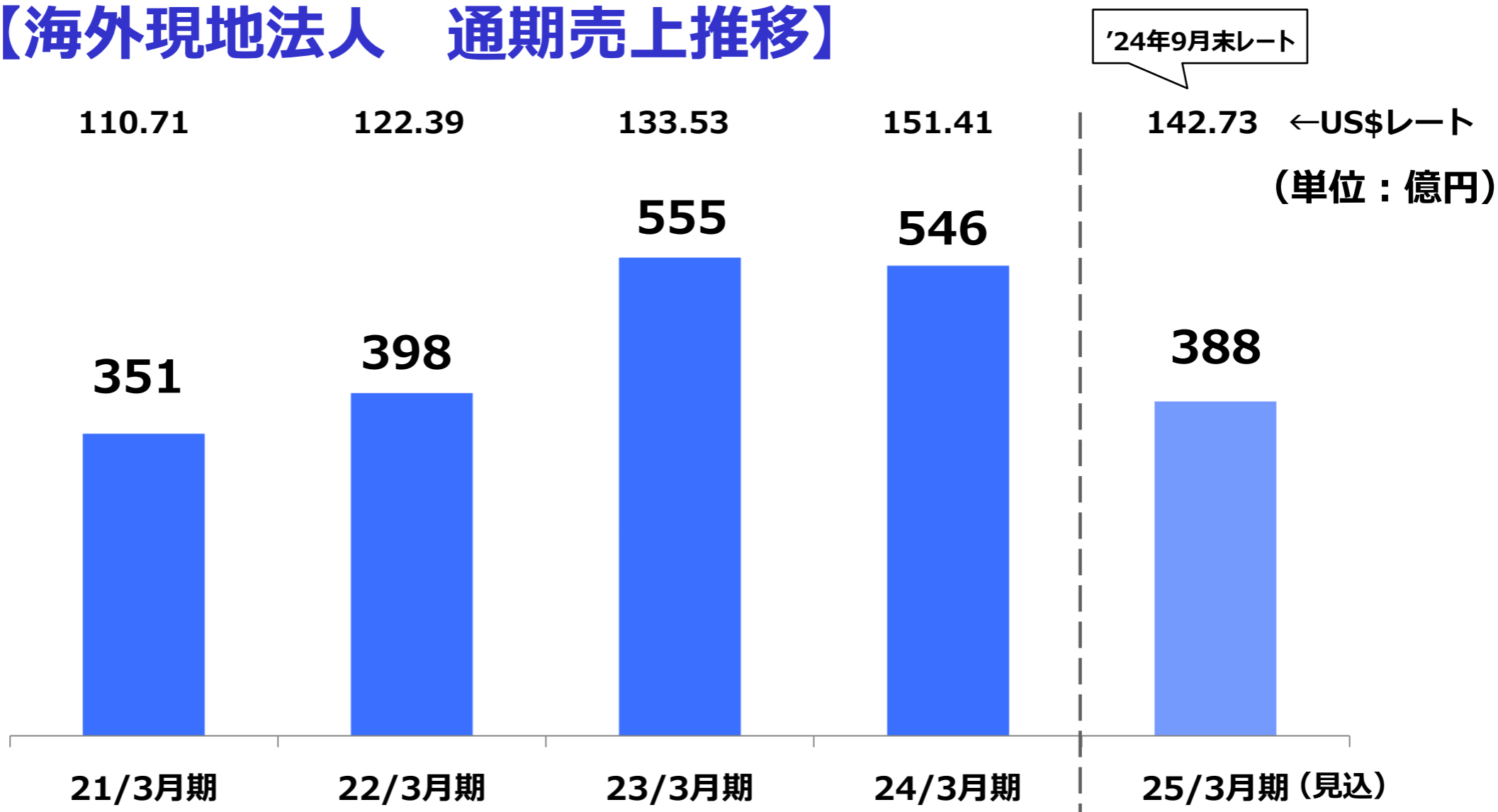
円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
- 2. 海外のビジネス状況**
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

2.海外ビジネスの状況

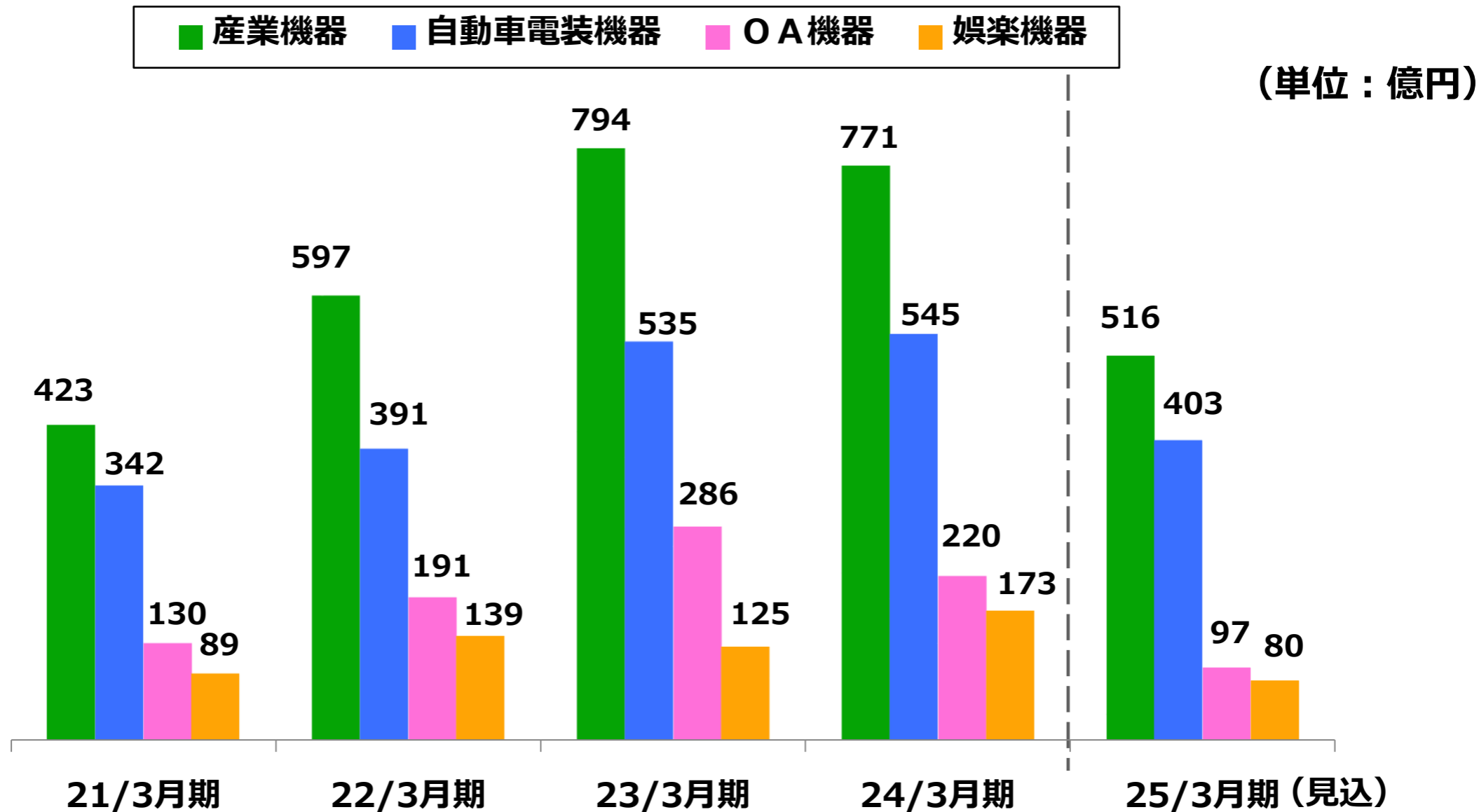
【海外現地法人 通期売上推移】



当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. **当社コアマーケットのビジネス状況**

3.当社コア・マーケットのビジネス状況（通期売上推移）

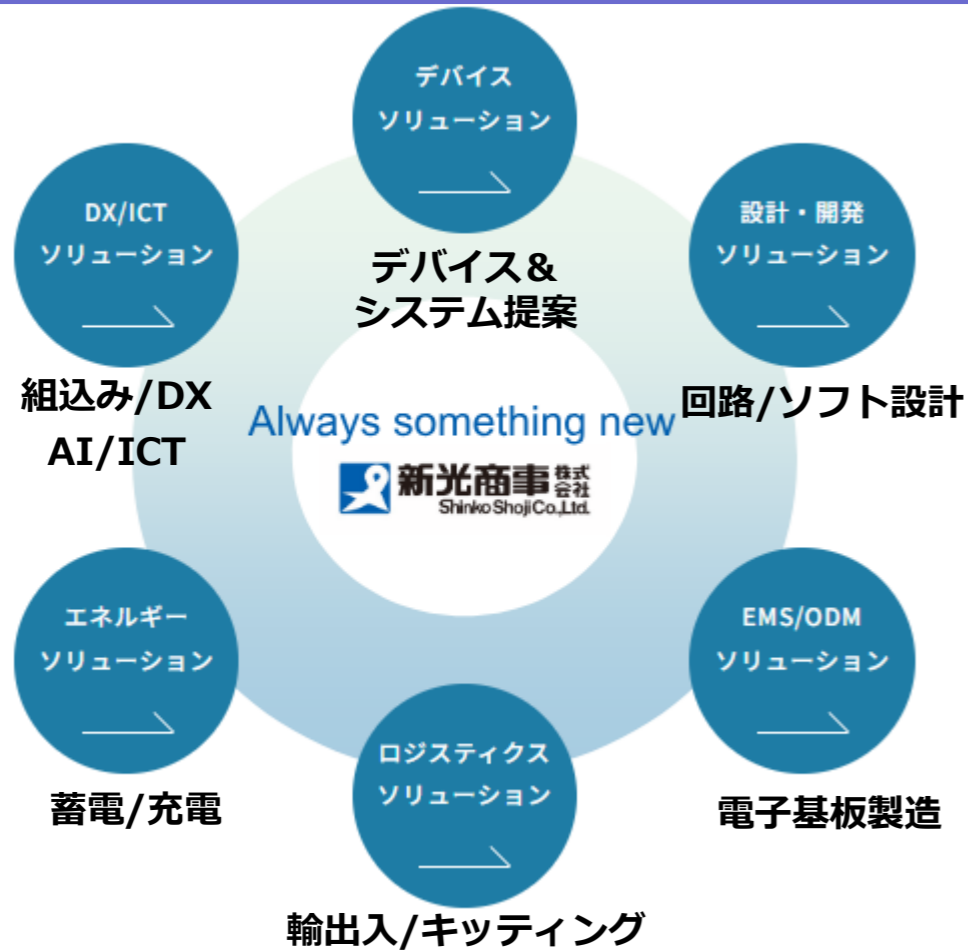


中期経営計画と戦略

当社のビジネス領域

エレクトロニクスの専門商社として、
お客様のベストパートナーでありつづけること

新光商事がお届けするソリューション



主要なマーケット



資本業務提携について

当社はこの度、株式会社レスターと資本業務提携契約を締結いたしました。

● 業務提携の内容

当社及びレスターは、本資本業務提携契約に定める業務提携を通じ戦略的パートナーシップを構築いたします。それぞれが有する経営資源、経営ノウハウを有機的に活用し、両社並びにその子会社、関連会社及び関係会社を含む企業グループの事業効率の向上等を図り、互いの利益拡大を目的とし、半導体、電子部品、電子機器を含むデバイスの販売及び実装に関する事業、ソフトウェアの受託開発等に関する事業、EMS コーディネートに関する事業及びソリューションサービスに関する事業の業務提携を行います。

● 資本提携の内容

当社は、レスターが実施する当社に対する第三者割当による自己株式の処分により、レスターの普通株式 550,000 株（2024 年 9 月 30 日時点の発行済株式総数に対する割合 1.83%、総額約 15 億円）を引き受ける予定です。

レスターは、当社の既存株主から普通株式 1,550,000 株（2024 年 9 月 30 日時点の発行済株式総数に対する割合 4.08%、総額約 15 億円）を取得する予定です。

中期経営計画の策定について

当社はこの度、当社グループ独自の事業環境の検証に加え、成長投資・M&A、戦略的パートナーシップ企業との共創シナジーを踏まえた新たな3カ年の中期経営計画を策定いたしました。

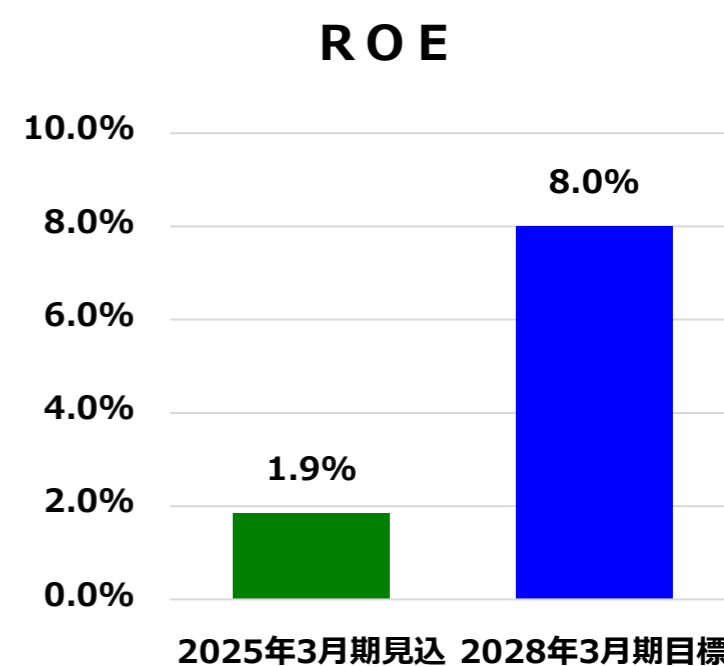
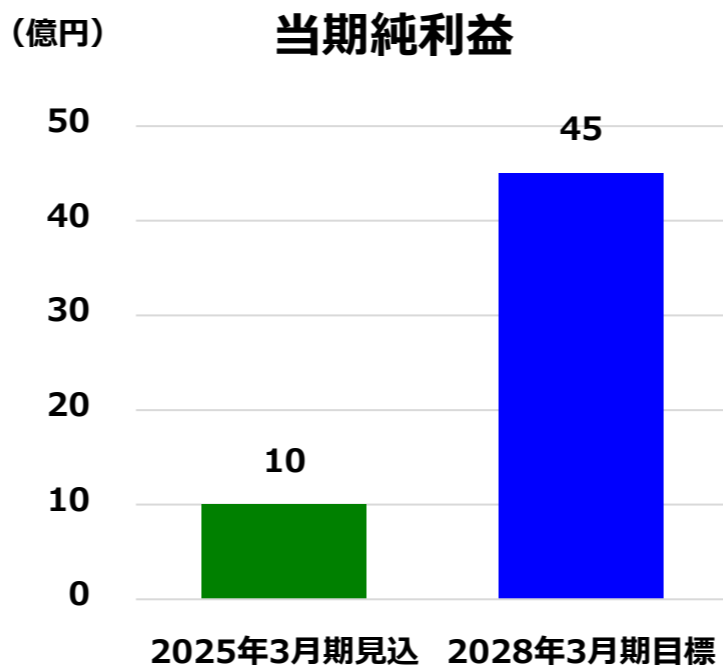
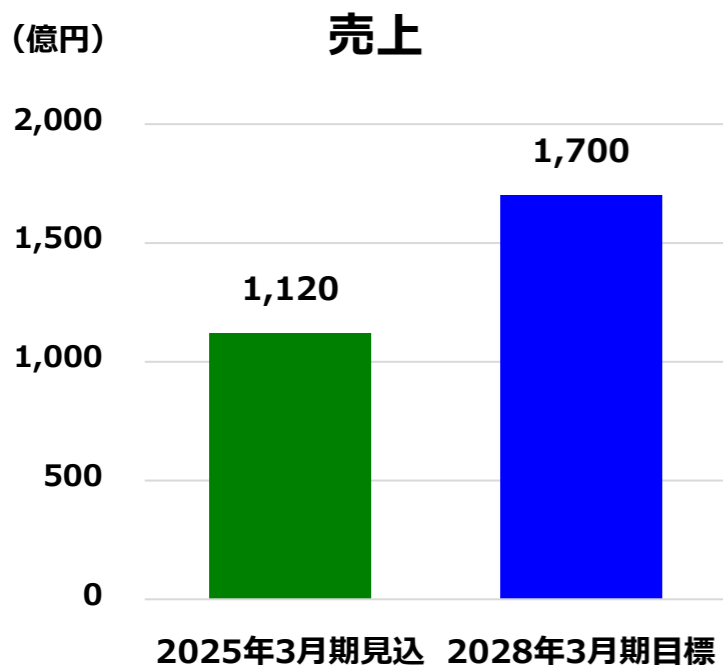
● 経営方針

『変革の時代の中で、多様なエレクトロニクス商材・サービス等の提供を通じ存在価値を高め、進化する電子部品商社グループを具現化する』

● 経営戦略（成長に向けた重点施策）

- (1) 事業ポートフォリオの再構築（含、戦略的パートナーシップ企業との共創）
- (2) 新規コア商材の創出・拡充、既存優良仕入先商材の更なる拡大
- (3) エリア戦略、新規事業領域の開拓・創出を目的とした成長投資、M&A
- (4) 資本コスト、株価を意識した経営に向けた対応（PBR 1倍以上に向けて）
- (5) 人的資本への投資（多様な人財の採用、教育研修投資、従業員エンゲージメント向上）
- (6) 環境に関する取り組み（2050年カーボンニュートラルに向けて）

中期経営計画 重要な経営指標



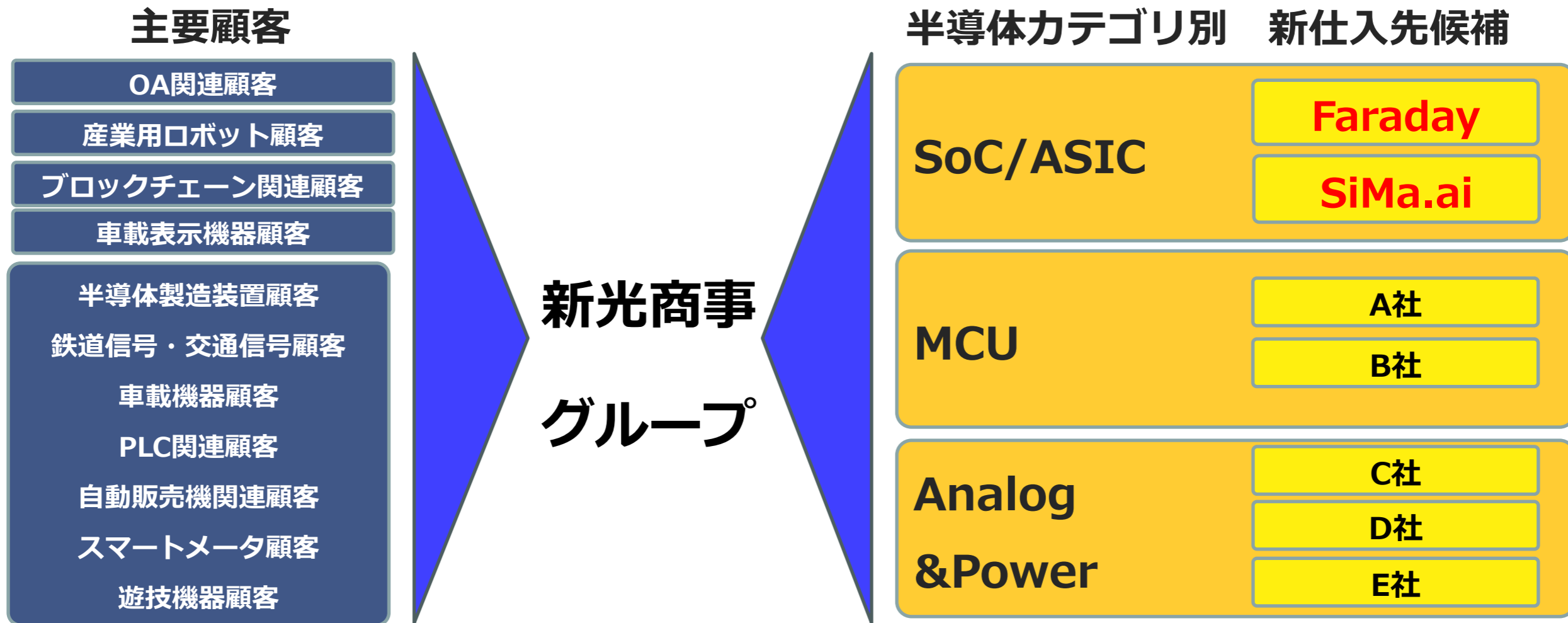
■ 計画期間
2026年3月期～2028年3月期 (3年間)

■ 重要な経営指標

経営指標	2028年3月期
売上高	1,700億円
当期純利益	45億円
ROE	8.0%以上

新規半導体仕入先状況

新規半導体仕入先の開拓を強力に推進し、早期立上げを目指します。
 複数社との交渉継続中。合意でき次第開示させていただきます。



新規半導体仕入先 Faraday

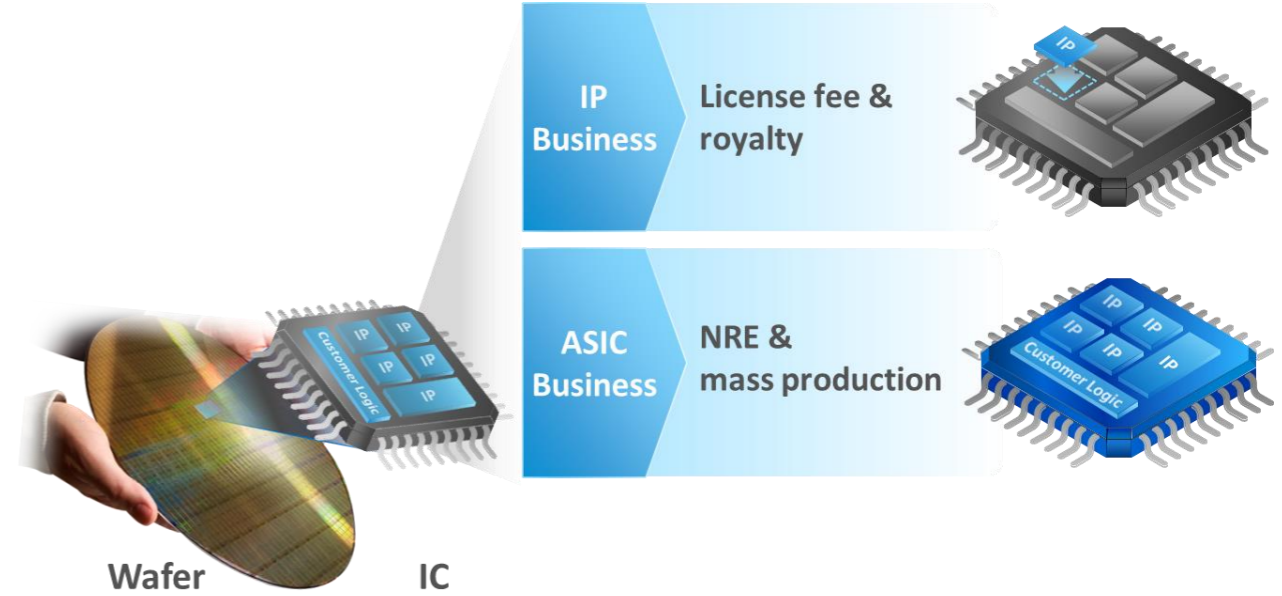
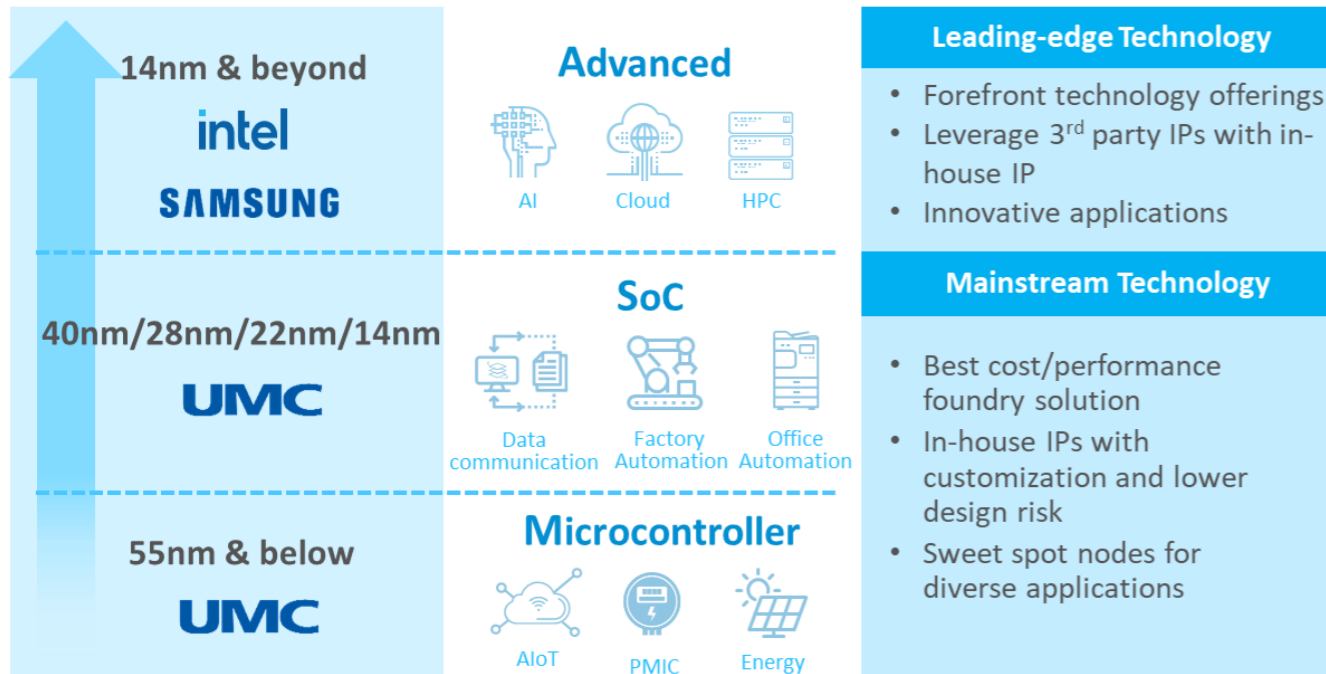
Faraday Technology Corporation社商談を続々開拓中！
150億円@2027年のビジネスを目指す！

Faraday Strategic Foundry Partnership

Faraday Business: IP & ASIC

【Faraday社の有力ファンダリメーカー】

- ・ ASICデバイスの前工程製造メーカー

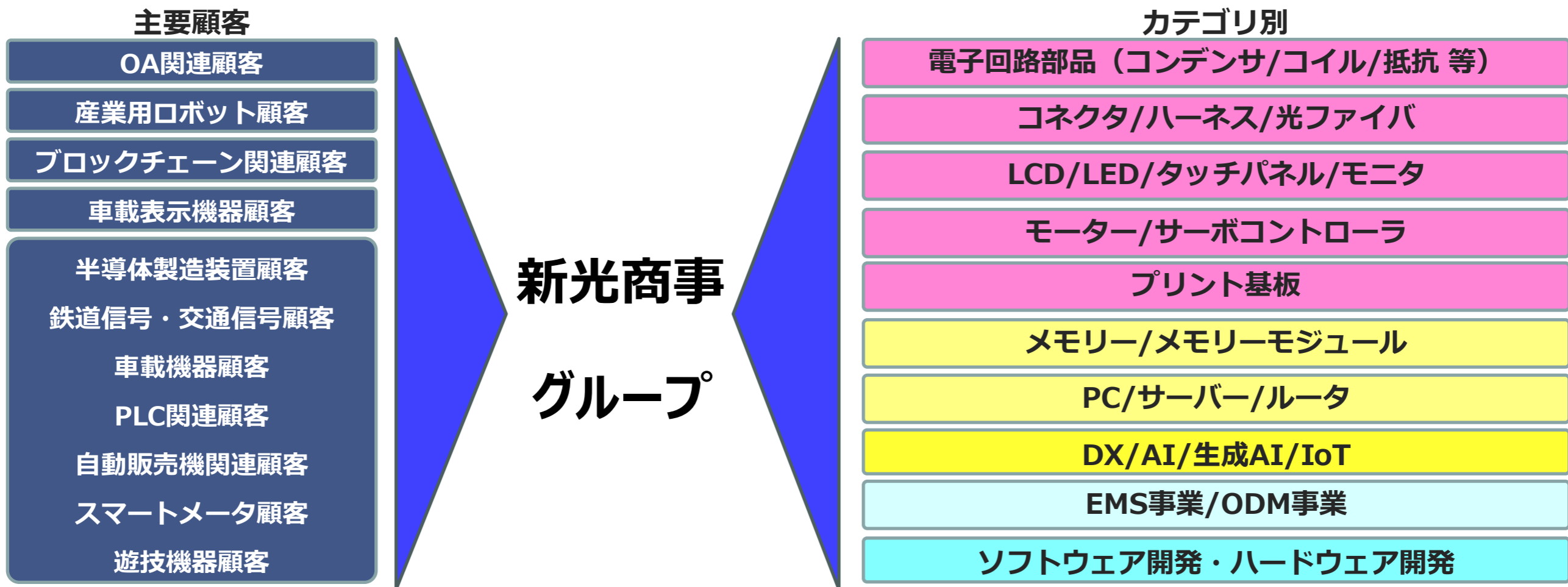


【当社のFaraday社関連ビジネス】

- ・ ASICデバイスを販売するデバイスビジネス
- ・ IPを販売するライセンスビジネス
- ・ ASICデバイスを設計する受託開発ビジネス

既存商材の新規顧客 & 商流開拓

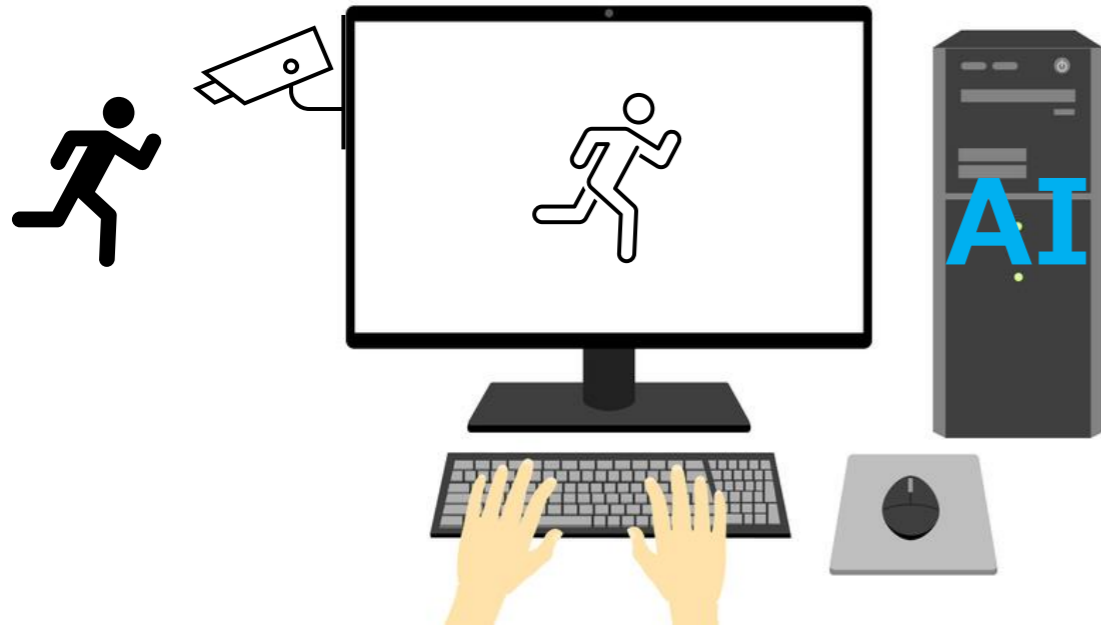
既存商材の更なる拡販と、**新規事業**の開拓を推進します



AI（画像認識AI）受注事例

SiMa Technologies, Inc. (SiMa社) 製品 画像認識AIボードの受注！

アプリケーション



販売製品 (HHHL Production Board)



HHHL(Half-height, Half-length)Board

ビジネス用および産業用製品

データセンターまたは産業用のデスクトップ PC や
エッジ・サーバーを強化するための PCIe ボード。

SiMa社のビジネスはその他10社程度と推進中です。

みまもりAIシステム

- ・ SiMa社ボードの「低消費電力」技術が採用ポイント
- ・ AI機能は、体の姿勢状況を監視する画像認識AI

2025年3月期の見通し

通期業績見通し

(百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 5月見込	2025年3月期 10月修正見込	増減率 (前年同期比)	増減額 (前年同期比)
売上高	175,847	112,000	112,000	△36.3%	△63,847
営業利益	4,878	1,000	1,800	△63.1%	△3,078
経常利益	4,768	1,000	1,600	△66.4%	△3,168
当期純利益	3,275	1,000	1,000	△69.5%	△2,775
1株当たり 当期純利益	96円53銭	30円21銭	31円28銭	—	△65円25銭

当社の株主還元方針

連結配当性向50%を目途とし、株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮して実施していくことを基本方針とします。

当社の資本効率の向上及び株主の皆様への利益還元を図る目的から、自己株式の公開買付けを実施いたします。
詳細は、当社ホームページをご参照ください。

株券等の種類	買付予定数
普通株式	3,773,000株

株主還元について

● 1株当たり配当金

	1株当たり配当金			連結配当性向
	中間末	期末	合計	
2025年3月期予想 (2024年10月31日公表)	7.5円	8.0円	15.5円	49.6%
前期実績 (2024年3月期)	26.5円	22円	48.5円	50.2%

連絡先

新光商事株式会社

取締役 一色 修志

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: shuji.issiki@st.shinko-sj.co.jp

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎 1-2-2

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <https://www.shinko-sj.co.jp/>